



平成 27 年 7 月号



概 況

最近の県内経済は、一部に弱い動きがみられるものの、基調としては緩やかな持ち直しの動きが続いている。

まず個人消費関連では、大型小売店販売は、2ヶ月連続のプラスとなった。自動車販売は、登録車、届出車合計で5ヶ月連続のマイナスとなった。

住宅建設は、持家が減少したものの、貸家が増加し5ヶ月連続のプラスとなった。公共投資は、国、独立行政法人等、県が減少し、2ヶ月連続のマイナスとなった。

生産関連では、鉱工業生産指数（季節調整値）は前月比3.0%低下の108.3と、再びマイナスとなった。

26年県産リンゴ販売は、県外出荷量、消費地市場価格ともに前年同月を上回り、県外市場販売額は前年を上回った。八戸港の水揚げは、数量、金額ともに減少した。雇用情勢は、有効求人倍率が前月比0.07ポイント上昇の0.94倍となったが、これは昭和38年の集計開始以来最高の水準であり、引き続き好調を維持している。

○個人消費 5月の**大型小売店販売額**(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比4.2%増と2ヶ月連続のプラスとなった。業態別では百貨店が同1.0%増、スーパーが同5.0%増となった。5月の**自動車販売台数**は登録車、届出車(軽自動車)合計が前年同月比10.0%減の3,852台と5ヶ月連続のマイナスとなった。登録車が同3.6%増と8ヶ月ぶりのプラス、届出車は同21.7%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。

○住宅投資 5月の**新設住宅着工戸数**は全体で前年同月比2.8%増の447戸と5ヶ月連続のプラスとなった。持家が同8.7%減となったものの、貸家が同50.6%増、分譲が前年と同水準となった。

○公共投資 5月の**公共工事請負額**は、全体で前年同月比20.6%減の107億8,900万円と、2ヶ月連続のマイナスとなった。市町村が同1.0%増となったものの、独立行政法人等が同88.4%減、国が同43.8%減、県が同8.8%減となった。

○一次産業 農林水産省の発表によると、**26年県産米の相対取引価格**(27年5月)は「つがるロマン」が前年同月比28.7%低下、「まっしぐら」が同23.2%低下となった。5月の**26年県産リンゴ販売**は、県外出荷量が前年同月比2.1%増、消費地市場価格が同13.2%上昇し、県外市場販売額は同15.6%増となった。5月の**八戸港水揚げ**は、数量が前年同月比62.9%減、金額は同44.8%減となった。

○生産活動 4月の**鉱工業生産指数**(季節調整値)は前月比3.0%低下の108.3と再びマイナスとなった。パルプ・紙、化学、生産用機械などが低下した。原指数では前年同月比2.9%上昇の106.8と2ヶ月連続のプラスとなった。非鉄金属、業務用機械、電子部品・デバイスなどが上昇した。

一 次 産 業

米

☆県産米の相対価格、前年同月比大幅低下続く

農林水産省が発表した「平成26年産米の相対取引価格(平成27年5月)」によると、県産米の相対取引価格は「つがるロマン」が前月比3.9%低下、前年同月比28.7%低下の9,239円(玄米60kg税込)、「まっしぐら」は前月比0.2%上昇、前年同月比23.2%低下の9,903円となった。

公表された87銘柄の平均価格は1万1,891円となり、前月比0.3%低下、前年同月比17.8%低下となった。価格が最も高かったのは新潟「コシヒカリ(魚沼)」で1万8,998円であった。前月比で見ると、比較可能な82銘柄のうち価格が上昇したのは45銘柄で、低下したのは35銘柄であった。前年同月比で見ると、比較可能な80銘柄すべてが低下した。

平成26年産米(東北・北海道主要銘柄)の相対取引価格の推移

		(単位: 円/玄米60kg税込)									
産地	品種	26年11月	26年12月	27年1月	27年2月	27年3月	27年4月	27年5月	前月比	26年5月	前年同月比
青森	つがるロマン	10,562	9,571	9,946	9,612	9,780	9,615	9,239	-3.9	12,961	-28.7
	まっしぐら	9,980	9,718	9,908	9,830	9,710	9,885	9,903	0.2	12,887	-23.2
岩手	ひとめぼれ	11,975	11,836	11,616	11,568	11,763	11,217	11,630	3.7	14,186	-18.0
宮城	ひとめぼれ	11,834	12,041	11,858	11,912	11,756	11,500	11,601	0.9	14,438	-19.6
秋田	あきたこまち	11,994	11,868	11,712	11,565	11,606	11,765	11,699	-0.6	13,909	-15.9
山形	つや姫	16,668	16,722	16,806	16,419	16,805	17,317	17,031	-1.7	17,171	-0.8
北海道	ななつぼし	12,350	12,555	12,443	12,203	12,250	12,337	12,606	2.2	14,281	-11.7
北海道	ゆめぴりか	15,822	16,687	14,011	16,147	14,036	16,645	13,537	-18.7	17,783	-23.9
全銘柄平均価格		12,162	12,142	12,078	12,044	11,943	11,921	11,891	-0.3	14,467	-17.8

相対取引価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格)を加重平均したものの。

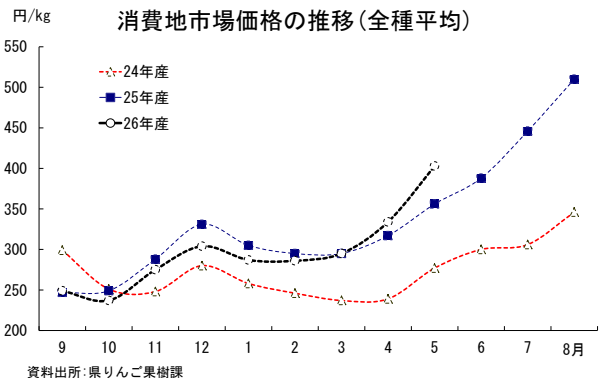
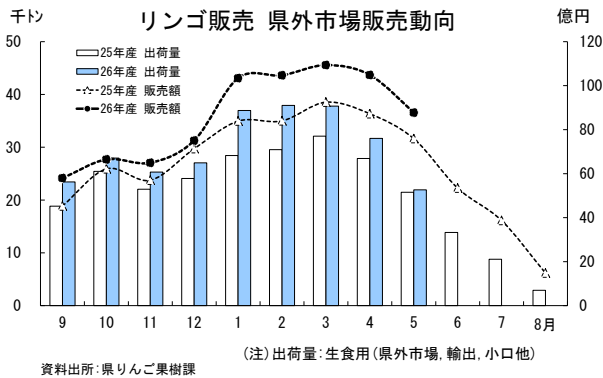
資料出所: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

りんご

☆県外市場販売額、前年同月比15.6%増

26年県産りんご販売、5月の県外出荷量は前年同月比2.1%増の2万1,934トンとなった。これは前3ヶ年の5月平均出荷量を7.1%上回る水準である。価格面をみると、消費地市場価格は「王林」が前年同月比4.0%上昇の362円/kgとなったほか、主力の「ふじ」が同15.3%上昇の414円/kgとなり、合計では同13.2%上昇、前3ヶ年比較で15.5%上昇の403円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比15.6%増、前3ヶ年比較で26.7%増の87億7,400万円となった。

26年産県産りんご販売5月の状況は、県外市場へのお荷量が前年を幾分上回ったことに加え、主力の有袋ふじの入荷量が少なかったことから消費地市場価格が高値となり、県外市場販売額は前年を上回った。

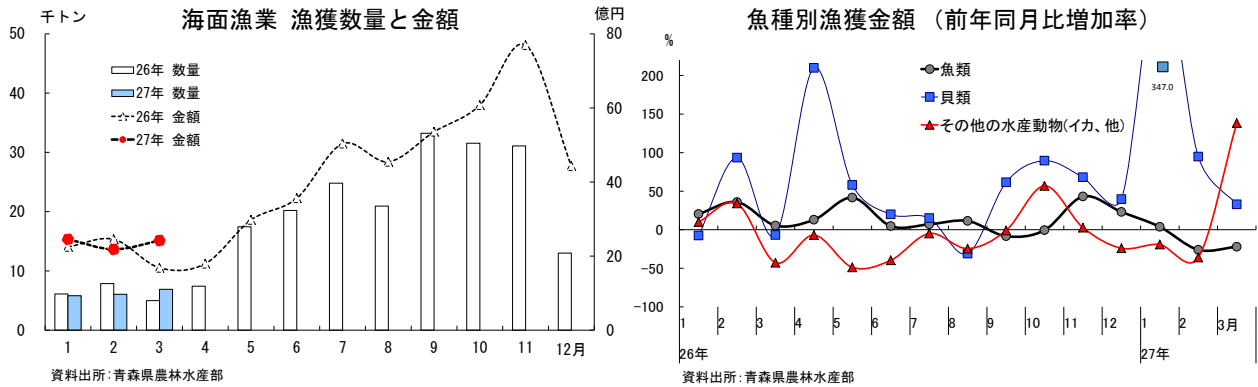


海面漁業

☆ 3月の海面漁業、漁獲数量、漁獲金額ともに増加

3月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比 38.3%増の 6,905 トン、漁獲金額が同 44.0%増の 24 億 2,222 万円となった。これは前年同月に比べ、スルメイカ（近海・船凍）、ホタテガイ（半成貝）の漁獲数量が増加したことによる。

魚種別にみると、「魚類」は、スケトウタラやババガレイ、サクラマスなどが大幅に減少し、数量が前年同月比 25.6%減の 1,313 トン、金額は同 22.1%減の 5 億 3,760 万円となった。「貝類」はホタテガイ（半成貝）の水揚げが著しく増加し、数量が同 23.2%増の 2,983 トン、金額は同 32.9%増の 5 億 8,679 万円となった。「その他の水産動物」はスルメイカ（近海・船凍）が著しく増加して全体を押し上げ、数量が同 227.7%増の 2,554 トン、金額は同 138.4%増の 12 億 8,382 万円となった。



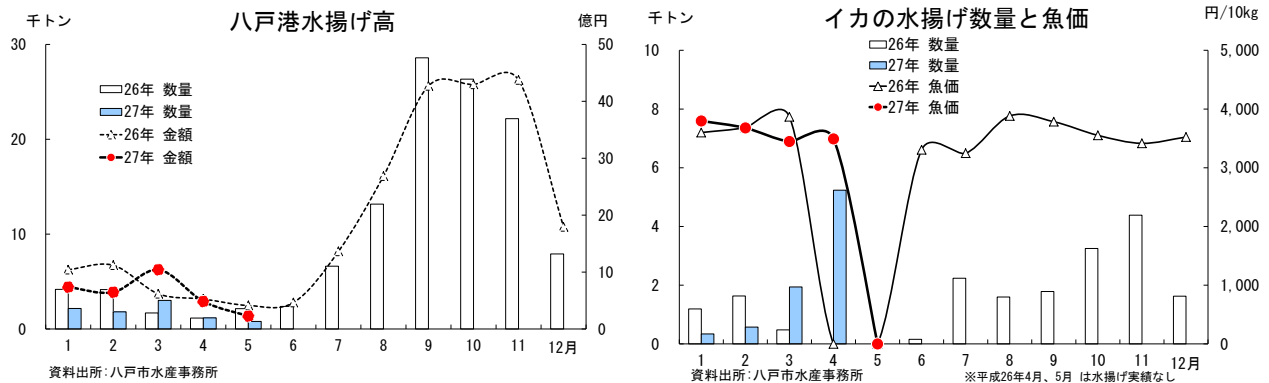
八戸港水揚げ

☆ 5月水揚げ、数量 62.9%減、金額 44.8%減

5月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比 62.9%減の 797 トン、金額は同 44.8%減の 2 億 2,845 万円となった。

イカ釣り漁及び大中型旋網漁の当月の水揚げはゼロだった。機船底引き網漁は、中小型船のみの水揚げとなり、数量が前年同月比 70.4%減の 593 トン、金額が同 57.7%減の 1 億 4,596 万円となった。

1月からの5月までの水揚げ累計は、数量が前年同期比 32.6%減の 8,982 トン、金額は同 15.7%減の 31 億 3,905 万円となった。



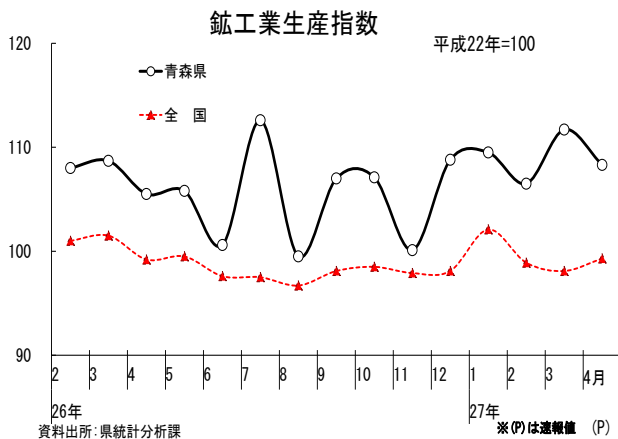
二次産業

鉱工業生産

☆前月比 3.0%低下、再びマイナス

4月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成22年=100)は前月比3.0%低下の108.3と、再びマイナスとなった。主要6業種をみると、電気機械が同26.7%、業務用機械が同11.6%、鉄鋼が同9.8%、電子部品・デバイスが同4.3%、ウエートの高い食料品が同1.7%上昇したものの、パルプ・紙が同0.2%低下した。このほかでは、化学が同71.5%、生産用機械が同48.8%、情報通信機械が同43.4%、輸送用機械が同12.6%それぞれ低下した。

原指数で前年同月と比較すると、化学、鉄鋼、パルプ・紙などが低下したものの、非鉄金属、業務用機械、電子部品・デバイスなどが上昇し、同2.9%上昇の106.8と2ヶ月連続のプラスとなった。



業種別生産指数(平成27年4月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	平成22年=100	前月比(%)	平成22年=100	前年同月比(%)
鉱工業 (10,000.0)	108.3	△ 3.0	106.8	2.9
食料品 (2,410.0)	108.5	1.7	106.6	0.0
鉄鋼 (1,200.9)	104.2	9.8	110.9	△ 4.3
電子部品・デバイス (1,048.2)	149.9	4.3	144.1	6.4
業務用機械 (1,005.1)	118.6	11.6	113.4	11.4
パルプ・紙 (722.3)	85.5	△ 0.2	86.7	△ 7.7
電気機械 (429.2)	127.5	26.7	122.2	20.8

資料出所: 県統計分析課

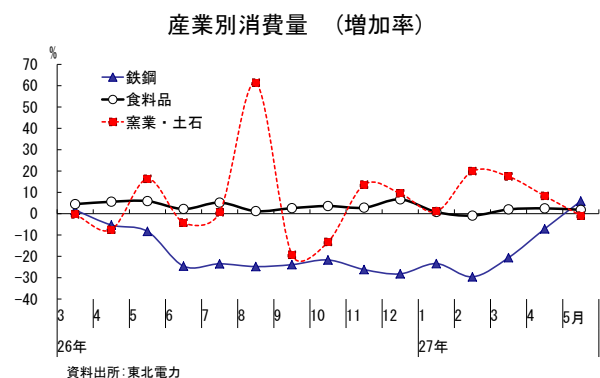
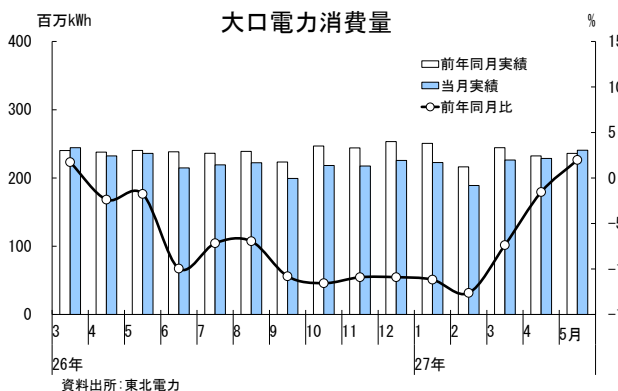
大口電力

☆前年同月比 2.0%増、14ヶ月ぶりのプラス

5月の県内大口電力消費量は、前年同月比2.0%増の2億4,074万kWhとなった。うち製造業は同3.3%増の1億8,113万kWhとなった。

製造業の大口電力消費量を主要業種別にみると、消費ウエートの高い鉄鋼が同5.9%増と増加したほか、化学が同22.3%増、パルプ・紙が同4.1%増、食料品が同1.8%増となった。一方、鉱業が同20.7%減、機械が同3.0%減、非鉄金属が同1.6%減、窯業・土石が同0.9%減となった。

当月の県内大口電力消費量は、製造業で、消費ウエートの高い鉄鋼が、前年の定期補修等に伴う生産設備の稼働減による反動増等がみられたほか、化学、パルプ・紙などが前年実績を上回った。その結果、全体では14ヶ月ぶりのプラスとなった。



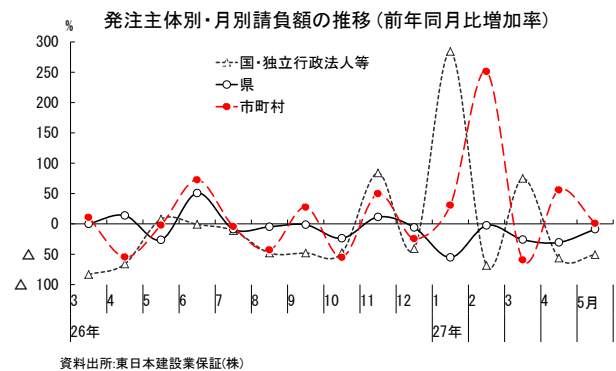
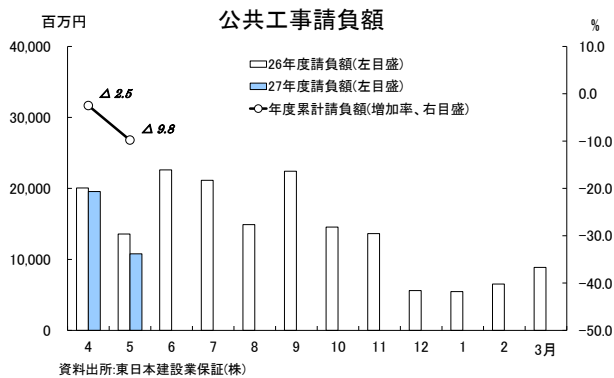
公共工事

☆前年同月比 20.6%減、2ヶ月連続のマイナス

5月の東日本建設業保証（株）の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比 20.6%減の 107 億 8,900 万円と、2ヶ月連続のマイナスとなった。

当月の請負額は、国が農林水産省で増加したものの、国土交通省で減少し同 43.8%減の 20 億 4,400 万円となった。独立行政法人等は鉄道建設・運輸施設整備支援機構で減少し、同 88.4%減の 7,800 万円となった。県は農林水産部で増加したものの、県土整備部などで減少し、同 8.8%減の 35 億 3,600 万円となった。市町村は十和田市、三沢市、青森市などで減少したものの、弘前市や横浜町などで大幅に増加し、同 1.0%増の 42 億 7,000 万円となった。

当月は市町村が幾分増加したものの、国や独立行政法人等の大幅な減少に加え、県も減少し、全体では前年同月を下回った。



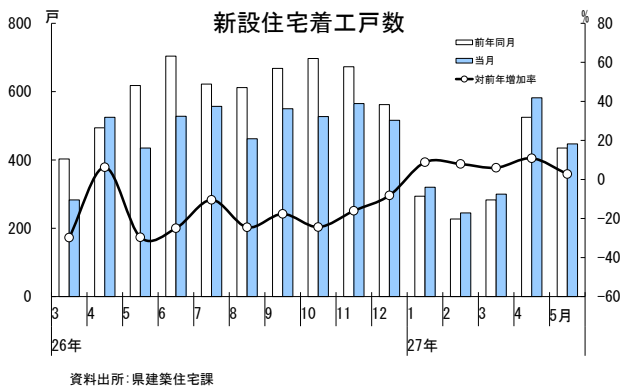
住宅着工

☆前年同月比 2.8%増、5ヶ月連続のプラス

5月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比 2.8%増の 447 戸と 5ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別では、持家が同 8.7%減となったものの、貸家が同 50.6%増、分譲が前年と同水準となった。

地域別にみると、全体では、青森市、弘前市、黒石市、五所川原市、三沢市、むつ市、平川市で減少したものの、八戸市、つがる市で増加した。十和田市と郡部は前年と同水準だった。持家は、青森市、八戸市、弘前市、つがる市で増加したものの、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、平川市、郡部で減少した。貸家は、青森市、弘前市で減少したものの、八戸市、郡部などで増加した。

当月の新設住宅着工は、持家がマイナスとなったものの、大幅に増加した貸家の押し上げにより、全体では前年同月比プラスとなった。



	27年 5月	26年 5月	前年 同月比
持家	306	335	△ 8.7
貸家	116	77	50.6
給与住宅	2	0	-
分譲住宅	23	23	0.0
総戸数	447	435	2.8

資料出所: 県建築住宅課

三 次 産 業

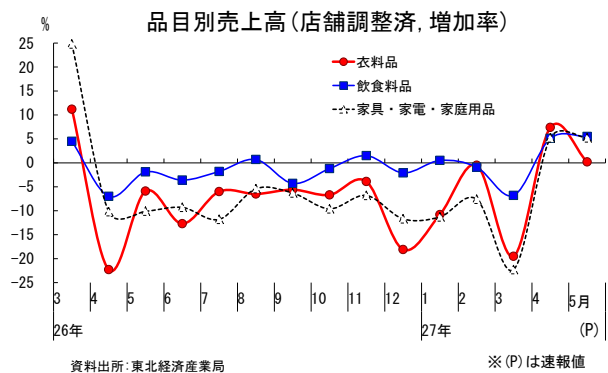
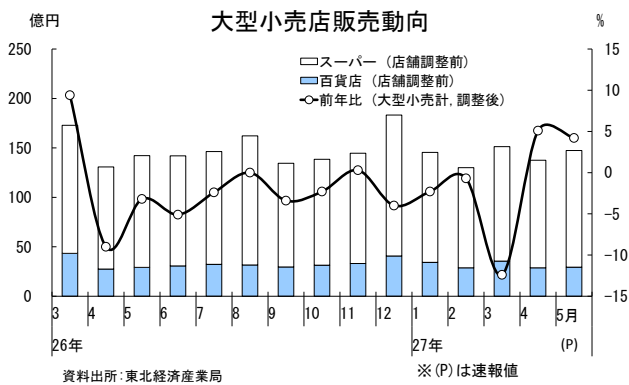
大型小売店販売

☆前年同月比 4.2%増、2ヶ月連続のプラス

5月の県内大型小売店販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比 4.2%増と2ヶ月連続のプラスとなった。業態別では百貨店が同 1.0%増、スーパーが同 5.0%増となった。

品目別では、衣料品が同 0.2%増、ウエートの高い飲食料品が同 5.5%増、家具・家電・家庭用品が同 5.2%増となった。衣料品は、平均気温が前年より高く、夏物衣料や紳士服などが好調だった。食料品は、精肉、鮮魚、惣菜が好調で前年を上回った。家具・家電・家庭用品は、家庭用品が幾分下回ったものの、家庭用電気機械器具や家具が伸び、前年を上回った。

今月は、先月に続き、衣料品、飲食料品、家具・家電・家庭用品のほか、ほぼすべての品目で前年を上回り、駆け込み需要の反動減の影響を受けた前年に比べ回復基調が鮮明になった。



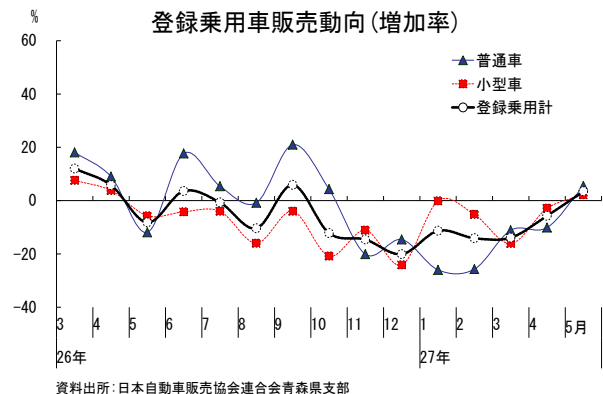
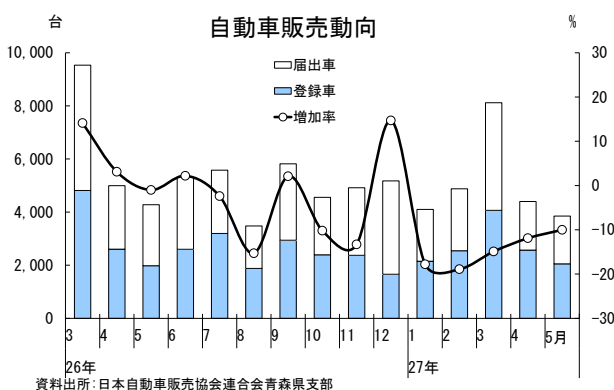
自動車販売

☆前年同月比 10.0%減、5ヶ月連続のマイナス

5月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比 10.0%減の 3,852 台と5ヶ月連続のマイナスとなった。内訳別にみると、登録車は普通乗用車が同 5.5%増、小型乗用車が同 2.2%増、貨物車が同 15.0%増となり、登録車合計では同 3.6%増と8ヶ月ぶりにプラスに転じた。届出車は乗用車が同 26.0%減、貨物車が同 6.9%減となり、届出車合計では同 21.7%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。

届出車を含む乗用車については、登録乗用車合計が同 3.5%増となったものの、届出乗用車(軽乗用車)が前述のように大幅に減少し、全体では同 11.7%減と5ヶ月連続のマイナスとなった。

当月の自動車販売は、登録車がプラスに転じたものの、届出車が大幅に減少し全体を押し下げた。



物価・雇用・金融

消費者物価指数

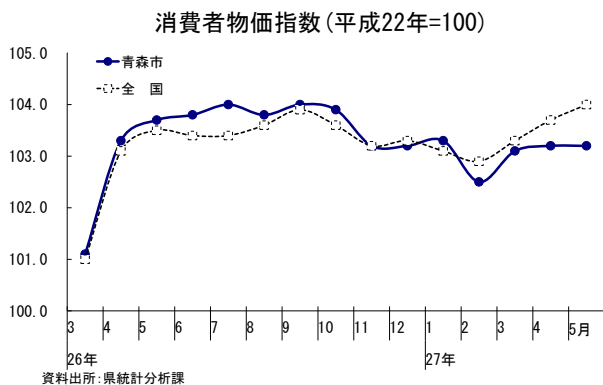
☆前月比 0.1%上昇、前年同月比 0.4%下落の 103.2

5月の青森市の消費者物価指数(平成22年=100)は前月比0.1%上昇、前年同月比0.4%下落の103.2となった。主要費目別に前月と比べると、「交通・通信」がガソリンなどの値上がりにより0.7%上昇したほか、「食料」が生鮮果実の値上がりにより0.1%上昇、「教養娯楽」が教養娯楽用品などの値上がりにより0.3%上昇、「保健医療」が医薬品・健康保持用摂取品などの値上がりにより0.2%上昇した。

一方、「被服及び履物」が衣料の値下がりにより1.2%下落、「光熱・水道」が灯油などの値下がりにより0.4%下落した。

前年同月との比較では、「食料」(1.9%)と「住居」(1.3%)などで上昇したものの、「光熱・水道」(△6.9%)、「交通・通信」(△3.3%)、「被服及び履物」(△2.6%)などで下落した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は、前月比0.1%上昇、前年同月比0.8%下落の102.5となった。



費目別指数の動き(平成27年5月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	103.2	0.1	△ 0.4
食料	105.3	0.1	1.9
住居	99.9	0.0	1.3
光熱・水道	113.6	△ 0.4	△ 6.9
家具・家事用品	91.3	0.1	0.2
被服及び履物	102.6	△ 1.2	△ 2.6
保健医療	101.2	0.2	2.0
交通・通信	103.7	0.7	△ 3.3
教育	100.9	0.0	0.9
教養娯楽	96.0	0.3	0.0
諸雑費	109.5	0.0	0.4

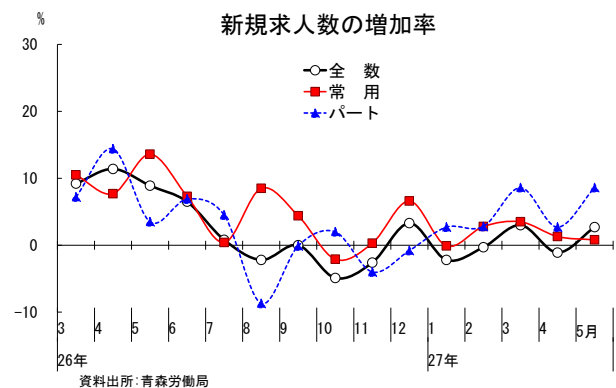
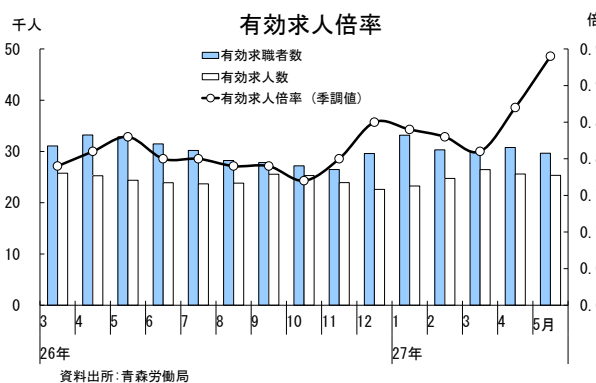
資料出所: 県統計分析課

雇用動向

☆有効求人倍率、0.07ポイント上昇の0.94倍、過去最高

5月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比3.9%増の2万5,343人、有効求職者数は同9.8%減の2万9,654人となった。この結果、有効求人倍率(季節調整値)は前月比0.07ポイント上昇の0.94倍と過去最高となった。新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比0.8%増、臨時・季節求人数が同9.9%減、パート求人数は同8.6%増となり、全数では同2.7%増の9,822人となった。主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、運輸業、郵便業、建設業などで減少したものの、製造業、卸売・小売業、医療、福祉業などで増加した。

県内の雇用状況は、有効求人倍率が先月比で上昇し、昭和38年の集計開始以来最高となった。景気回復基調のなか、工場新設、大手コンビニの出店、コールセンター開設などが寄与した。

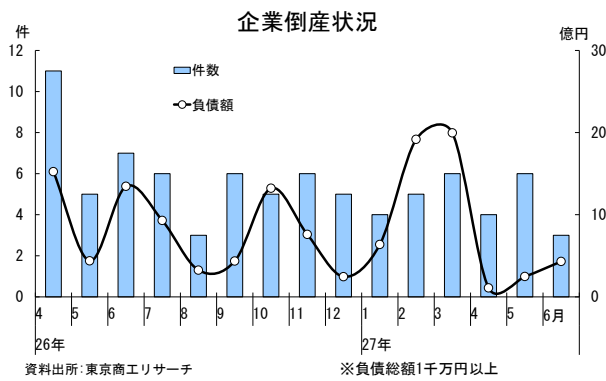


企業倒産

☆負債総額、前年同月比 9 億 1,500 万円減少

6月の県内企業倒産は、件数が前年同月比4件減の3件、負債総額は同9億1,500万円減の4億3,000万円となった。前月比では件数が3件減、負債総額は1億8,300万円増となった。業種別では、建設業が2件、小売業が1件となった。地域別では、十和田市、西津軽郡、三戸郡で各1件の発生となった。原因別では、3件すべてが販売不振だった。

県内の企業倒産件数は、倒産件数が引き続き一桁台で推移し小康状態を保っている。一方、負債総額は、1億円以上が2件発生したことなどから先月比では増加したものの、前年同月比では、昨年同時期に負債9億円の倒産があったことから大幅な減少となった。なお、当月の従業員被害者数は5名であり、1月からの年間累計で213名となった。



業種別・原因別件数（平成27年6月）

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業		放漫経営	
建設業	2	過小資本	
製造業		他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	
小売業	1	信用低下	
金融・保険業		販売不振	3
不動産業		売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業 他		その他	
合計	3	合計	3

資料出所：東京商工リサーチ（負債総額1千万円以上）

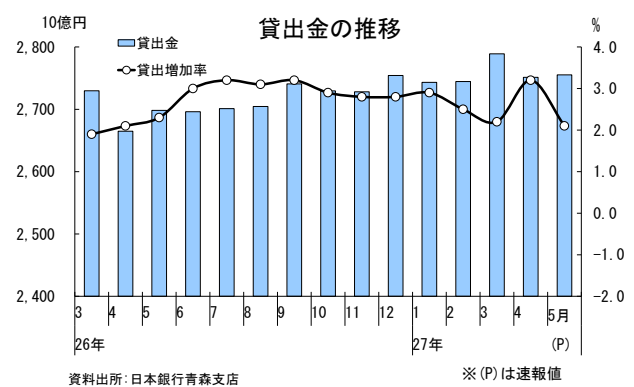
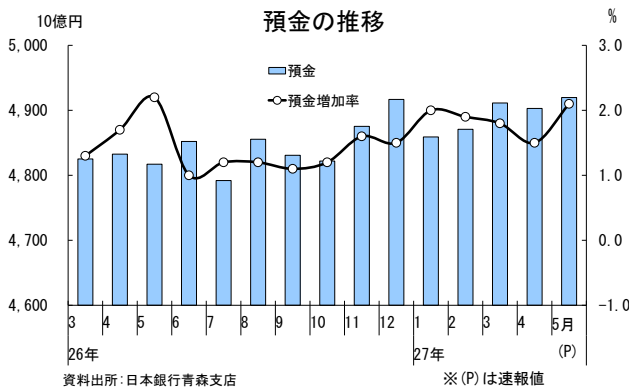
金融動向

☆預金、貸出金とも 25 ヶ月連続のプラス

5月末の県内金融機関（銀行・信用金庫・信用組合）の預金・貸出金残高（速報値）は、実質預金が前年同月比2.1%増の4兆9,198億円、貸出金は同2.1%増の2兆7,552億円とそれぞれ増加した。

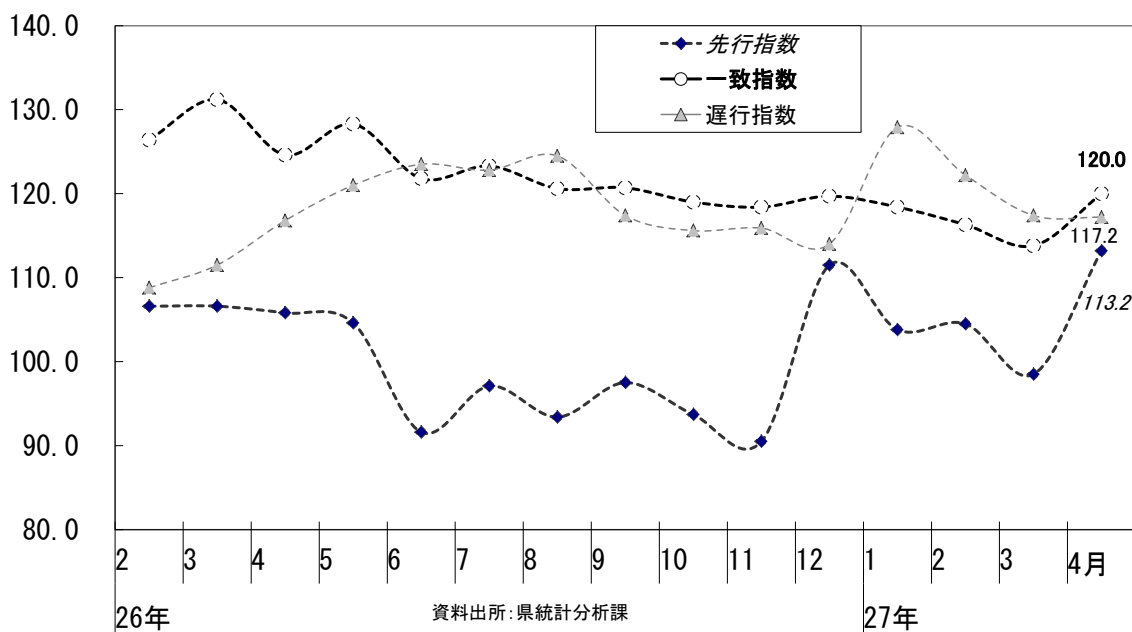
預金は法人預金、個人預金、公金預金のすべてが増加した。預金全体のプラス幅は前月比0.6ポイント増加し、25ヶ月連続のプラスとなった。

一方、貸出金は法人向けが前年を下回ったものの、個人、地公体向けが前年を上回って推移した。貸出金全体のプラス幅は前月比1.1ポイント減少したものの、25ヶ月連続のプラスとなった。



青森県景気動向指数

青森県景気動向指数(CI)の推移 平成22年=100



一致指数 採用系列の寄与度

上段: 寄与度がプラスを○、マイナスを●で表示
下段: 寄与度

採用系列名	26年 11月	12月	27年 1月	2月	3月	4月
1. 大型小売店販売額(既存店)	○ 0.81	● △ 1.54	○ 0.51	○ 0.48	● △ 2.64	○ 3.70
2. 旅行取扱高	● △ 1.11	● 0.00	● △ 0.42	○ 1.69	● △ 1.43	○ 1.35
3. 鉱工業生産指数	● △ 1.64	○ 2.17	● △ 0.17	● △ 0.73	○ 1.41	● △ 0.95
4. 大口電力使用量	○ 0.24	● △ 0.11	● △ 0.04	● △ 1.65	○ 1.69	○ 1.46
5. 有効求人倍率(全数)	○ 1.41	○ 1.37	● △ 1.27	● △ 1.24	● △ 1.83	○ 3.34
6. 輸入通関実績(八戸港)	○ 0.37	● △ 0.50	○ 0.63	● △ 1.04	○ 0.45	● △ 0.96
7. 東北自動車道IC利用台数	● △ 0.69	● △ 0.12	● △ 0.50	○ 0.41	● △ 0.24	● △ 1.70

資料出所: 県統計分析課

※ 景気動向指数 (CI: Composite Index) とは

1. 前月と比較した採用系列の変化量を合成し、基準年度を100として指数化したもので、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標である。CIには次の3指数がある。

- 先行指数・・・景気に先行して動くことから景気の動きの予測に利用
- 一致指数・・・景気とほぼ一致して動くことから景気の現状把握に利用
- 遅行指数・・・景気に遅れて動くことから事後的な確認に利用

2. CIは景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(景気の拡張や後退の勢い)を測定する。CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)であり、低下している時が景気の後退期(不況)である。

国内景気

☆概況

国内景気は、緩やかな回復基調が続いている。個人消費は持ち直しの兆しがみられる。設備投資は、このところ持ち直しの動きがみられる。住宅建設は持ち直しの動きがみられる。公共投資は総じて弱い動き。雇用情勢は改善傾向。輸出及び輸入はおおむね横ばい。生産は、このところ横ばい。企業収益は総じて改善傾向。倒産件数はおおむね横ばい。国内企業物価は上昇テンポが鈍化。

☆大型小売店販売（既存店ベース）

—前年同月比 5.3%増—

5月の大型小売店販売は前年同月比 5.3%増と再びプラスとなった。業態別にみると、百貨店が同 6.3%増、スーパーが同 4.8%増となった。商品別にみると、衣料品が同 4.7%増、飲食料品が同 4.0%増、その他商品が同 9.0%増となった。

☆住宅建設

—3ヶ月連続のプラス—

5月の新設住宅着工戸数は前年同月比 5.8%増の 7 万 1,720 戸と 3ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別にみると、持家が同 1.1%増と 16ヶ月ぶりの増加、貸家が同 2.8%増と再び増加、分譲住宅が同 18.1%増と 2ヶ月連続で増加し全体を押し上げた。

☆企業倒産

—件数 2ヶ月連続で減少、負債総額 4ヶ月ぶりに減少—

5月の企業倒産は、件数が前年同月比 13.2%減の 724 件、負債総額は同 26.0%減の 1,278 億円。倒産件数は 2ヶ月連続で減少、負債総額は 4ヶ月ぶりに下回った。5月としては、件数が 25年ぶりの 800 件割れ、一方、負債総額は負債 10 億円以上の大型倒産の減少が寄与した。

☆為替動向

—6月末終値 122 円 24 銭—

6月の東京為替市場は前月末から続落、124 円台前半でスタート。上旬は米雇用統計指標の予想を上回る改善などから 125 円台前半まで円安が進んだ。中旬以降はギリシャ情勢の先行き不透明感などから 123 円台前半まで円高が進んだ。下旬はギリシャの支援協議が決裂し債務不履行の懸念が高まったことなどから一時 121 円後半の円高となる局面があった。月末終値は 122 円 24 銭。

☆鉱工業生産指数

—前月比 2.2%低下—

5月の鉱工業生産指数は前月比 2.2%低下の 97.1(季節調整値)と再び低下した。情報通信機械、鉄鋼、繊維が上昇したものの、輸送機械、化学、電子部品・デバイスが低下した。6月は情報通信機械、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械の上昇で当月比 1.5%上昇を予測。

☆新車販売（除く軽自動車）

—3ヶ月連続のプラス、前年同月比 5.4%増—

6月の国内新車販売は前年同月比 5.4%増の 27 万 9,375 台と 3ヶ月連続のプラスとなった。乗用車が同 4.6%増、貨物車が同 9.9%増となった。乗用車は普通乗用車が同 5.9%増と 3ヶ月連続のプラス、小型乗用車は同 3.4%増と 11ヶ月ぶりのプラスとなった。

☆完全失業率

—前月と同率の 3.3%—

5月の完全失業率は前月と同率の 3.3%となった。完全失業者数は前年同月比 18 万人減の 224 万人となり、60ヶ月連続で減少した。求職理由別にみると、自己都合が同 2 万人減の 88 万人、勤め先や事業の都合が同 1 万人減の 42 万人などとなった。

☆消費者物価指数

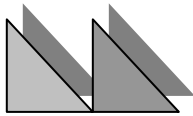
—前月比 0.3%上昇の 104.0—

5月の全国消費者物価指数(2010年=100)は前月比 0.3%上昇、前年同月比 0.5%上昇の 104.0 となった。前月に比べ、食料、教養娯楽、交通・通信などが上昇した。生鮮食品を除く総合指数は、前月比 0.2%上昇、前年同月比 0.1%上昇の 103.4 となった。

☆国際収支

—経常収支、11ヶ月連続で黒字—

5月の経常収支額は前年同月比 266.7%増の 1 兆 8,809 億円と 11ヶ月連続で黒字となった。貿易・サービス収支の黒字転化、第一次所得収支の黒字幅の拡大、第二次所得収支の赤字幅の縮小等から、黒字幅が拡大した。内訳は、第一次所得収支が 2 兆 130 億円の黒字、貿易・サービス収支が 564 億円の黒字、第二次所得収支が 1,885 億円の赤字となった。

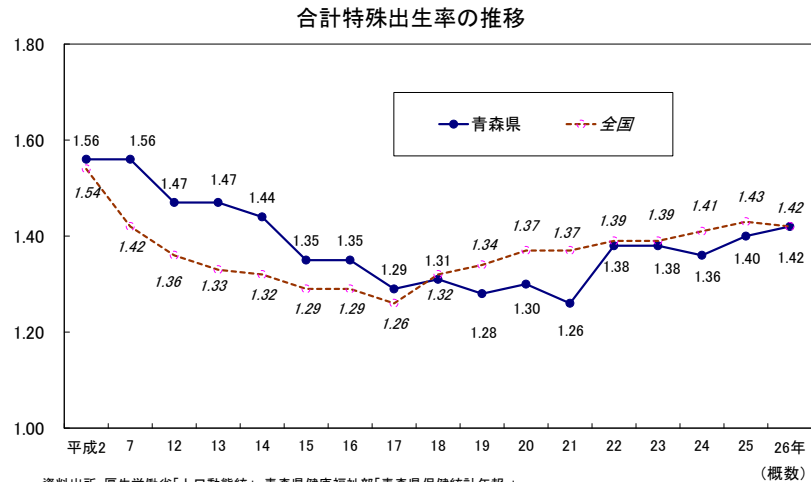


今月の統計

合計特殊出生率の推移

厚生労働省の発表によると、平成26年の合計特殊出生率(概数値)は全国平均、青森県ともに1.42となったが、全国は前年比0.01ポイント低下、一方、青森県は同0.02ポイント上昇した。合計特殊出生率の推移をみると、平成2年には全国平均が1.54、青森県が1.56であったが、

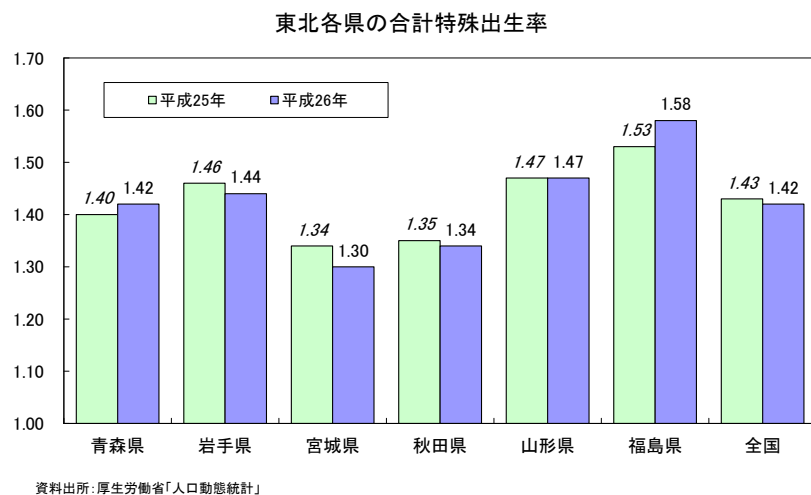
以降ともに低下傾向が続いた。全国平均は平成17年に1.26と過去最低となったが、平成18年は上昇に転じた。同年以降、全国平均が、本県を上回って推移してきたが、平成26年に同水準となった。青森県は平成21年に1.26と過去最低となったが、22年は0.12ポイント上昇し、23年は横ばいで推移、24年に0.02ポイント低下したものの、25年は0.04ポイント、26年は0.02ポイントそれぞれ上昇した。



資料出所:厚生労働省「人口動態統計」、青森県健康福祉部「青森県保健統計年報」

平成26年の東北各県の合計特殊出生率をみると、トップが福島県の1.58(前年比+0.05)、次いで山形県の1.47(前年と同水準)、岩手県の1.44(同△0.02)、青森県の1.42(同+0.02)、秋田県の1.34(同△0.01)、宮城県の1.30(同△0.04)の順となった。

平成25年と比べると、合計特殊出生率が上昇したのは、福島県、青森県の2県のみで、同水準だった山形県を除き、他の3県は低下した。全国平均の1.42と比べると、福島県、山形県、岩手県が上回っているものの、青森県は同水準、宮城県、秋田県は下回っている。



資料出所:厚生労働省「人口動態統計」

※合計特殊出生率…一人の女性が生涯に産むと推定される子どもの数であり、その年における女性の年齢別出生率を合計した値である。年齢構造の影響を除いた出生率であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

県内

- 3日 平成28年3月新規高卒予定者の進学希望率 62.9%**
 青森労働局がまとめた求職動向調査結果によると、来春県内の高校を卒業する生徒のうち、進学希望者の割合は前年比 1.1 ポイント増の 62.9%となった。
- 平成24年度1人当たり県民所得、前年度比 2.9%増**
 内閣府が発表した平成24年度県民経済計算によると、本県の1人当たり県民所得は、前年度比 2.9%増の 242万2千円となった。
- 5日 平成26年の合計特殊出生率、前年比 0.02 ポイント増の 1.42**
 厚生労働省が発表した平成26年の人口動態統計(概数)によると、本県の合計特殊出生率(女性1人が生涯に生む子どもの推定人数)は前年比 0.02 ポイント増の 1.42 となった。また、出生数から死亡数を引いた自然増減数は△8,189人となり、減少幅は過去最大となった。
- 7日 県知事選、現職の三村氏が4選**
 任期満了に伴う第20回青森県知事選で、即日開票の結果、現職の三村申吾氏が4選を果たした。投票率は 43.85%で前回は 2.33 ポイント上回ったものの、過去3番目に低い投票率となった。
- 11日 セブン-イレブン、本県への出店開始を正式発表**
 コンビニエンスストア最大手のセブン-イレブン・ジャパン(本社東京都)は県庁で記者会見を行い、6月12日の県内8店舗同日オープンと平成30年2月末までに県内で約100店舗を出店する予定であることを正式に発表した。
- 15日 弘前市と不動産取引業者、金融機関が空き家と空き地の利活用に関する協定締結**
 弘前市は、市内の空き家と空き地の利活用に向け、不動産取引業者、金融機関との間で「弘前市空き家・空き地の利活用に関するパートナーシップ協定」を締結した。
- 24日 5月末現在の新規高卒者の就職率、過去10年で最高の 99.0%**
 青森労働局のまとめによると、今春の県内高校卒業者の就職率(5月末時点)は前年同月比 0.4 ポイント増の 99.0%となり、過去10年で最高となった。

国内

- 1日 平成27年1-3月期の設備投資、前年同期比 7.3%増**
 財務省が発表した平成27年1-3月期の法人企業統計によると、金融・保険業を除く全産業の設備投資額は前年同期比 7.3%増の 13兆1,294億円となり、8・四半期連続で増加した。
- 8日 平成27年1-3月期のGDP改定値、上方修正**
 内閣府が発表した平成27年1-3月期の国内総生産(GDP)改定値は、物価変動の影響を除いた実質で前期比 1.0%増、年率換算で 3.9%増となった。速報値から実質で 0.4 ポイント、年率換算で 1.5 ポイント上方修正された。
- 街角景気、現況判断指数 6ヶ月ぶりに低下**
 内閣府が発表した5月の景気ウォッチャー調査によると、景気の実感を示す「街角景気」の現状判断指数は前月比 0.3 ポイント低下の 53.3 となり、6ヶ月ぶりに低下した。一方、景気の先行判断指数は同比 0.3 ポイント上昇の 54.5 となり、6ヶ月連続で上昇した。
- 10日 4月の機械受注、前月比 3.8%増**
 内閣府が発表した4月の機械受注統計(季節調整値)は、民間設備投資の先行指標となる「船舶・電力を除く民需」の受注額が前月比 3.8%増の 9,025億円と、2ヶ月連続のプラスとなった。
- 15日 6月の月例報告、設備投資の判断 6ヶ月ぶりに引き上げ**
 内閣府は6月の月例経済報告で、景気の基調判断を「緩やかな回復基調が続いている」に据え置いた。一方、設備投資の判断は「このところ持ち直しの動きもみられる」とし6ヶ月ぶりに引き上げた。
- 17日 5月訪日外客数、前年同月比 49.6%増の 164万2千人**
 日本政府観光局の発表によると、5月の訪日外客数(推計値)は、継続的な訪日旅行プロモーションの展開に加え、円安傾向、航空路線の拡充、査証免除や要件緩和などにより、前年同月比 49.6%増の 164万2千人となり、単月としては平成27年4月の 176万5千人に次ぐ過去2番目の記録となった。

全国の主要経済指標

年次及び月	日証券発行高 (平均残高・億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸出約定 平均金利 (年利%)	企業倒産		鉱工業 生産指数 2010年=100	新設住宅 着工戸数 (戸)	公共工事 請負額 (億円)	大型小売店 販売額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)		件数 (件)	負債総額 (億円)				
2009 (H21)	764,627	569,486	428,567	1.655	15,480	69,301	86.5	788,410		197,758
2010 (H22)	771,516	578,485	420,417	1.551	13,321	71,608	100.0	813,126		195,791
2011 (H23)	792,805	598,688	425,858	1.452	12,734	35,929	97.2	834,117		195,933
2012 (H24)	809,455	613,690	433,824	1.364	12,124	38,346	97.8	882,797	128,456	195,916
2013 (H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	10,855	27,823	97.0	980,025	150,536	197,774
2014 (H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	9,731	18,741	99.0	892,261	165,257	201,973
2014 (H26) 3	861,177	651,751	453,240	1.234	814	1,170	101.5	69,411	22,945	19,565
4	860,389	650,546	448,609	1.233	914	1,411	99.2	75,286	13,563	14,681
5	861,273	649,604	449,145	1.229	834	1,726	99.5	67,791	10,203	15,932
6	856,484	652,645	450,474	1.222	865	1,920	97.6	75,757	16,182	16,319
7	863,217	644,584	449,331	1.219	882	1,295	97.5	72,880	15,774	17,177
8	864,799	646,162	450,387	1.214	727	1,358	96.7	73,771	13,974	16,266
9	862,960	652,873	454,907	1.202	827	1,368	98.1	75,882	15,921	15,313
10	865,271	646,936	453,499	1.198	800	1,241	98.5	79,171	14,688	16,065
11	870,990	656,658	456,260	1.195	736	1,155	97.9	78,364	10,689	17,286
12	901,074	660,844	461,147	1.180	686	1,783	98.1	76,416	12,488	21,558
2015 (H27) 1	901,357	658,252	458,485	1.179	721	1,681	102.1	67,713	8,722	17,215
2	886,755	661,723	459,627	1.173	692	1,512	98.9	67,552	9,940	14,986
3	892,520	676,336	465,464	1.158	859	2,236	98.1	69,887	20,662	17,150
4	895,381	673,889	460,760	1.157	748	1,928	99.3	75,617	7,535	16,080
5	899,665			1.153	724	1,278	P 97.1	71,720	7,278	P 16,922
前月比 %	0.5	-0.4	-1.0	-0.004% 引	-3.2	-33.7	-2.2	-5.2	-3.4	2.6
前年同月比 %	4.5	3.6	2.7	-0.076% 引	-13.2	-26.0	-4.0	5.8	-28.7	5.3
資料出所	日本銀行			東京商工リサーチ		経済産業省	国土交通省		経済産業省	

※企業倒産は負債額1千万円以上

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※大型小売店販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

年次及び月	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	国内企業 物価指数 2010年=100	消費者 物価指数 2010年=100	景気動向 指数 (一致) 2010年=100	完全 失業率 (季節済) (%)	日経平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	国際収支 (経常) (億円)	外貨 準備高 (年月末) (100万ドル)	東京 外為相場 (月平均) (円/US\$)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年=100)
2009 (H21)	3,924	100.1	100.7	-	5.1	10,546.44	135,925	1,049,397	93.61	153,228
2010 (H22)	4,212	100.0	100.0	-	5.1	10,228.92	193,828	1,096,185	87.75	168,232
2011 (H23)	3,525	101.5	99.7	-	4.6	8,455.35	104,013	1,295,841	79.76	165,195
2012 (H24)	4,572	100.6	99.7	-	4.3	10,395.18	47,640	1,268,125	79.79	169,679
2013 (H25)	4,562	101.9	100.0	-	4.0	16,291.31	39,317	1,266,815	97.71	188,334
2014 (H26)	4,699	105.1	102.8	-	3.6	17,450.77	26,458	1,260,548	105.79	183,036
2014 (H26) 3	666	102.8	101.0	114.3	3.6	14,827.83	1,306	1,279,346	102.27	187,695
4	293	105.8	103.1	111.6	3.6	14,304.11	2,208	1,282,822	102.56	187,313
5	304	106.1	103.5	111.5	3.5	14,632.38	5,129	1,283,920	101.79	186,105
6	379	106.2	103.4	110.5	3.7	15,162.10	-3,639	1,283,921	102.05	187,031
7	391	106.6	103.4	110.7	3.8	15,620.77	4,036	1,276,027	101.72	187,984
8	281	106.5	103.6	109.6	3.5	15,424.59	2,494	1,278,011	102.96	187,760
9	432	106.4	103.9	110.6	3.6	16,173.52	9,780	1,264,405	107.09	186,677
10	328	105.5	103.6	110.8	3.5	16,413.76	8,464	1,265,925	108.06	185,780
11	340	105.2	103.2	110.4	3.5	17,459.85	4,402	1,269,079	116.22	186,985
12	360	104.7	103.3	111.3	3.4	17,450.77	2,259	1,260,548	119.40	183,036
2015 (H27) 1	344	103.3	103.1	112.6	3.6	17,674.39	1,018	1,261,103	118.24	176,003
2	413	103.2	102.9	110.3	3.5	18,797.94	14,957	1,251,112	118.57	177,430
3	587	103.5	103.3	108.9	3.4	19,206.99	28,203	1,245,316	120.39	175,260
4	263	103.6	103.7	111.0	3.3	19,520.01	P 13,264	1,250,073	119.55	177,106
5	279	P 103.9	104.0	P 109.2	3.3	20,563.15	P 18,809	1,245,755	120.74	178,137
前月比 %	6.1	0.3	0.3	-1.8% 引	0.0% 引	5.3	-	-0.3	1.0	0.6
前年同月比 %	-8.2	-2.1	0.5	-	-0.2% 引	40.5	266.7	-3.0	18.6	-4.3
資料出所	自販協連合会	日本銀行	総務省	内閣府	総務省	日経新聞社	財務省	日本銀行	日経新聞社	

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行 (-) 還収超 額 (億円)	県内金融機関		企業倒産 (負債額1千万円以上)		毎月勤労統計調査	
	(人)	社会動態 (人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	現金給与総額 (円)	総実労働時間 (時間)
2009 (H21)	1,392,976	-6,286	-639	45,183	27,167	102	40,856	254,409	154.2
2010 (H22)	1,380,834	-5,082	-1,062	45,718	26,717	79	28,409	259,231	154.6
2011 (H23)	1,371,440	-3,465	-693	47,408	26,781	73	34,830	254,469	154.8
2012 (H24)	1,361,053	-5,311	-1,287	47,633	26,780	57	52,781	253,142	155.0
2013 (H25)	1,347,650	-5,924	-1,762	48,252	27,298	53	11,199	257,302	154.4
2014 (H26)	1,333,729	-6,269	-1,957			66	9,485		
2014 (H26) 3	1,331,624	-5,127	-198	48,252	27,298	2	60	225,701	153.3
4	1,325,767	244	-209	48,326	26,649	11	1,524	227,349	160.8
5	1,325,297	-260	15	48,172	26,982	5	438	222,300	155.0
6	1,324,485	-194	-217	48,521	26,962	7	1,345	349,982	159.5
7	1,323,719	-81	-109	47,919	27,010	6	930	264,961	159.2
8	1,323,182	-189	-194	48,556	27,045	3	325	225,120	151.4
9	1,322,461	37	-52	48,309	27,407	6	435	226,444	155.9
10	1,321,895	-44	-299	48,219	27,295	5	1,322	220,790	157.8
11	1,321,130	-72	-189	48,753	27,280	6	760	221,752	154.9
12	1,320,329	-187	-662	49,168	27,543	5	245	412,640	154.0
2015 (H27) 1	1,319,297	-166	216	48,591	27,432	4	637	235,821	146.7
2	1,318,059	-419	-100	48,708	27,446	5	1,917	218,323	152.1
3	1,316,886	-5,353	-158	49,114	27,890	6	1,996	227,174	154.7
4	1,310,809	527	-271	49,030	27,513	4	108	223,277	159.6
5	1,310,743	-89	-7	P 49,198	P 27,552	6	247		
6	1,309,993		-243			3	430		
前月比 %	-0.1	-	-	0.3	0.1	-50.0	74.1	-1.7	3.1
前年同月比%	-1.1	-	-	2.1	2.1	-57.1	-68.0	-3.1	-1.5
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店		東京商工リサーチ		県統計分析課		

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数
 ※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※日銀券の年次計数は年度累計
 ※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

年次及び月	鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	公共工事請負額		新規求人 倍率 (倍)	有効求人 倍率 (倍)
		総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)		(百万円)	うち県分 (百万円)		
2009 (H21)	90.3	5,356	3,002	2,084	566	189,665	63,816	0.56	0.32
2010 (H22)	100.0	4,708	3,138	1,286	534	187,168	57,357	0.67	0.40
2011 (H23)	95.8	4,890	3,051	1,581	518	182,648	54,547	0.80	0.50
2012 (H24)	104.7	5,578	3,286	1,844	582	208,618	55,074	0.96	0.64
2013 (H25)	106.4	6,461	4,193	1,958	632	197,238	60,716	1.14	0.78
2014 (H26)	106.9	5,469	3,387	1,721	575	169,394	58,023	1.16	0.81
2014 (H26) 3	108.4	283	175	86	30	8,872	4,918	1.12	0.78
4	105.2	525	388	107	59	20,068	7,713	1.15	0.80
5	107.6	435	335	77	51	13,582	3,878	1.19	0.81
6	99.0	528	364	126	61	22,614	6,545	1.10	0.80
7	112.3	557	306	213	56	21,139	6,910	1.12	0.80
8	101.5	462	308	113	52	14,906	6,938	1.11	0.80
9	109.3	550	363	161	58	22,415	12,546	1.10	0.80
10	107.5	527	347	156	55	14,557	3,564	1.11	0.79
11	102.0	565	272	251	54	13,640	2,727	1.16	0.82
12	109.5	516	258	208	48	5,603	1,923	1.25	0.85
2015 (H27) 1	109.0	320	116	133	28	5,463	817	1.18	0.84
2	106.5	245	96	116	25	6,527	816	1.15	0.83
3	111.7	300	200	74	33	8,874	3,641	1.16	0.81
4	P 108.3	582	403	151	64	19,556	5,357	1.31	0.87
5		447	306	116	49	10,789	3,536	1.36	0.94
前月比%	-3.0	-23.2	-24.1	-23.2	-23.4	-44.8	-34.0	0.05ポイント	0.07ポイント
前年同月比%	2.9	2.8	-8.7	50.6	-4.5	-20.6	-8.8	0.17ポイント	0.13ポイント
資料出所	県統計分析課	県建築住宅課			東日本建設業保証		青森労働局		

※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による
 ※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	大型小売店 販売額 (百万円)	新車 登録台数 (台)	乗用車登録 届出台数 (台)	消費者 物価指数 2010年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	雇用保険		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断DI)	おおぎん BSI
						受給人員 (人)	受給金額 (百万円)		
2009 (H21)	165,738	26,929	41,192	100.3	302,596	-	19,497	-	-
2010 (H22)	170,306	29,949	42,970	100.0	270,767	-	14,886	-	-
2011 (H23)	175,736	26,512	38,137	100.1	287,873	-	14,439	-	-
2012 (H24)	181,246	33,496	49,397	99.3	274,133	-	13,070	-	-
2013 (H25)	179,920	31,442	49,982	99.6	267,928	-	12,291	-	-
2014 (H26)	177,667	31,736	52,046	103.0	259,815	-	11,408	-	-
2014 (H26) 3	17,284	4,814	7,625	101.1	338,731	7,491	884	-	-
4	13,084	2,603	4,160	103.3	253,114	7,508	929	46.0	-
5	14,149	1,981	3,448	103.7	286,793	8,493	1,016	-	-12.8
6	14,204	2,599	4,374	103.8	264,022	7,897	865	-	-
7	14,638	3,195	4,573	104.0	247,510	8,598	1,023	45.7	-
8	16,226	1,878	2,730	103.8	278,121	7,895	836	-	-10.9
9	13,450	2,941	4,627	104.0	219,929	7,288	788	-	-
10	13,856	2,395	3,625	103.9	243,461	6,719	792	43.9	-
11	14,465	2,375	3,836	103.2	234,406	6,116	636	-	-7.8
12	18,323	1,662	3,980	103.2	285,101	6,807	711	-	-
2015 (H27) 1	14,553	2,150	3,374	103.3	272,977	11,045	1,717	39.8	-
2	13,005	2,545	3,984	102.5	240,985	9,131	1,217	-	-19.2
3	15,106	4,065	6,526	103.1	283,906	7,176	877	-	-
4	13,756	2,570	3,578	103.2	270,812	6,870	855	50.5	-
5	P 14,743	2,053	3,044	103.2	242,091	7,384	862	-	-
前月(期)比%	-	-20.1	-14.9	0.1	-10.6	7.5	0.8	10.7ホ イト	-11.4ホ イト
前年同月(期)比%	4.2	3.6	-11.7	-0.4	-15.6	-13.1	-15.1	-	-
資料出所	東北経産局	自販協連合会青森県支部	県統計分析課	総務省	青森労働局	県統計分析課	青森銀行		

※大型小売店販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※雇用保険の年次の値は年度計数

年次及び月	りんご			漁業 (八戸港水揚高)		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)	
	出荷量 (ト)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (ト)	金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)
2009 (H21)	288,061	257	144	139,275	21,694	9,692	19,402	113,721	105,780
2010 (H22)	297,566	261	168	119,470	23,405	9,244	24,003	151,688	118,867
2011 (H23)	215,428	364	214	121,511	21,044	9,178	29,937	111,720	103,081
2012 (H24)	274,892	263	164	112,395	18,670	6,785	29,059	107,146	122,288
2013 (H25)	255,696	317	191	97,591	19,672	7,651	35,866	122,070	141,664
2014 (H26)				120,530	22,969	7,733	34,824	132,609	177,830
2014 (H26) 3	32,106	295	200	1,694	618	608	3,468	8,989	10,013
4	27,872	317	246	1,156	527	546	2,942	10,403	29,887
5	21,482	356	-	2,146	414	849	1,907	11,646	11,469
6	13,857	388	-	2,383	464	384	2,522	23,079	11,967
7	8,792	446	-	6,623	1,362	974	2,486	9,990	24,917
8	2,911	510	-	13,172	2,686	593	2,288	10,024	12,037
9	23,426	249	138	28,591	4,270	605	2,823	7,160	14,267
10	27,950	237	210	26,344	4,297	695	1,750	12,937	16,448
11	25,302	275	174	22,175	4,374	589	1,453	8,463	11,690
12	27,055	304	149	7,914	1,794	625	4,496	11,667	10,914
2015 (H27) 1	36,964	287	156	2,169	736	593	2,258	14,281	19,335
2	37,926	286	182	1,816	648	337	2,890	9,245	9,440
3	37,801	295	205	3,020	1,041	548	1,463	11,700	11,901
4	31,672	334	292	1,180	485	558	2,651	8,238	19,151
5	21,934	403	-	797	228	611	1,868	12,407	12,624
前月比 %	-30.7	20.7	-	-32.5	-52.9	9.5	-29.5	50.6	-34.1
前年同月比%	2.1	13.2	-	-62.9	-44.8	-28.0	-2.1	6.5	10.1
資料出所	県りんご果樹課			八戸市水産事務所		函館税関、青森支署・八戸支署			

※りんご年次欄はりんご年度の計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

年次及び月	青森県の気象(青森地方気象台)			パスポート 発行件数
	気温 (°C)	降水量(ml)	日照時間(h)	(件)
2014 (H26)	10.7	1,483.5	1,735.0	13,560
2014 (H26) 4	8.8	14.0	259.5	1,004
5	14.6	46.0	206.8	1,087
6	18.1	122.0	168.6	1,022
7	23.2	107.0	204.4	1,280
8	23.6	274.0	132.1	1,530
9	19.2	70.0	208.7	1,231
10	12.8	146.5	170.6	1,059
11	8.1	63.5	102.2	872
12	0.0	238.5	25.5	1,057
2015 (H27) 1	-0.2	133.5	43.0	1,395
2	1.2	45.0	96.4	971
3	4.6	56.5	141.0	1,273
4	9.9	81.0	189.8	858
5	15.1	69.5	255.0	883
前月比 %	5.2°C	11.5ml	65.2h	2.9
前年同月比%	0.5°C	23.5ml	48.2h	-18.8
資料出所	気象庁			外務省

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	地区別業況BSI		
	青森地区	津軽地区	県南地区
2013 (H25)			
1~3月	-23.3	-5.3	-1.9
4~6月	-24.0	-23.1	-3.6
7~9月	-6.3	5.7	3.7
10~12月	18.6	7.5	24.1
2014 (H26)			
1~3月	9.8	5.7	6.3
4~6月	-13.6	-15.0	-10.5
7~9月	4.7	-24.2	-15.4
10~12月	5.4	-20.0	-10.2
2015 (H27)			
1~3月	-31.7	-7.3	-14.3
4~6月	-18.5	-1.8	-12.0
資料出所	青森銀行BSI (15.4~6月期は見直し)		

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2014 (H26) 4	290,568	178,399	233,011	607	276	592	158	81	117
5	291,307	178,626	233,065	463	229	402	108	67	76
6	291,194	178,519	232,962	644	310	554	128	70	95
7	291,003	178,434	232,953	885	346	641	190	83	114
8	290,915	178,358	232,971	473	226	374	101	65	108
9	290,838	178,268	232,878	704	327	639	126	74	115
10	290,646	178,279	232,860	496	271	525	116	111	100
11	290,555	178,209	232,858	559	309	495	182	88	92
12	290,452	178,162	232,781	401	189	321	177	56	114
2015 (H27) 1	290,251	178,098	232,634	478	255	474	52	44	114
2	289,946	177,945	232,506	604	334	522	40	98	67
3	289,723	177,715	232,398	1,060	511	728	75	39	74
4	288,212	176,524	231,490	576	238	643	156	70	152
5	288,791	176,923	231,554	494	216	463	103	63	122
6	288,639	176,865	231,485						
前月比 %	-0.1	-0.0	-0.0	-14.2	-9.2	-28.0	-34.0	-10.0	-19.7
前年同月比%	-0.9	-0.9	-0.6	6.7	-5.7	15.2	-4.6	-6.0	60.5
資料出所	青森県統計分析課			自販協連合会青森県支部			青森県建築住宅課		

年次及び月	有効求人倍率 職業安定所別			企業倒産					
				青森市		弘前市		八戸市	
	青森	弘前	八戸	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)	件数	負債額(百万円)
2014 (H26) 4	0.69	0.55	0.81	6	472	0	0	1	100
5	0.69	0.56	0.77	2	88	0	0	0	0
6	0.70	0.56	0.80	2	185	0	0	1	100
7	0.72	0.54	0.83	2	230	0	0	2	450
8	0.80	0.60	0.89	1	150	0	0	2	175
9	0.79	0.77	0.97	1	25	3	330	0	0
10	0.78	0.79	0.98	0	0	1	57	2	1,200
11	0.77	0.69	0.97	2	40	0	0	1	450
12	0.64	0.54	0.83	1	34	1	11	1	14
2015 (H27) 1	0.59	0.48	0.76	4	637	0	0	0	0
2	0.76	0.58	0.83	3	1,833	0	0	0	0
3	0.82	0.64	0.86	1	821	1	250	1	300
4	0.78	0.62	0.81	1	37	1	45	1	16
5	0.85	0.63	0.81	4	144	0	0	1	43
6				0	0	0	0	0	0
前月比 %	0.07 ポイント	0.01 ポイント	0.00 ポイント	-100.0	-100.0	-	-	-100.0	-100.0
前年同月比%	0.16 ポイント	0.07 ポイント	0.04 ポイント	-100.0	-100.0	-	-	-100.0	-100.0
資料出所	青森労働局			東京商工リサーチ青森支店					

※有効求人倍率は原数値による